

隊内生活体験支援

▶基本教練を演習する参加者



駐屯地（司令 伊達2佐）は、4月14日から16日の3日間、島根県内の企業3社の隊内生活体験を支援した。
参加したのは、株式会社中筋組、株式会社イワタクリエイト、J Aしまねの3社から合計16名で、偵察隊・今井1曹が教官となり、偵察隊（隊長 伊達2佐）、施設隊（隊長 渡邊2佐）合わせて7名の隊員が訓練を担当した。

▶ベッドメイキングをする参加者



新社員の入社等に併い、基礎教育と研修の意味を兼ねて自衛隊に生活体験を希望する企業が増えている中、今回は2泊3日の隊内における集団生活が実施された。
参加した各社社員は、集団喫食・行進訓練・基本教練等と普段とは違う団体生活に不安と戸惑いを感じながらも日程を消化していった。
特に二日目の行進訓練は厳しかったと思われる。コースは駐屯地を出発して出雲市大社町を一周する約25kmの行程で、みんながお互いを励まし合い、誰一人脱落者を出さず事なく全員が完了した。

▶稲佐の浜を行進する参加者



また、駐屯地としては、今後これらの支援を通して自衛隊に対する親近感の醸成及び地域防衛基盤の育成に寄与していくこととしている。



発行所 島根県隊友会
編集協力 出雲駐屯地 広報室
印刷所 (有)福間秀文堂



防衛モニター等

委嘱式

4月25日、駐屯地会議室に於いて、新しく選任指定された防衛モニター、オビニオンリーダ、駐屯地モニターの方々に委嘱状の伝達・贈呈を駐屯各部隊長列席のもと実施された。

防衛モニターの小村純子氏には自衛隊や防衛問題に関する客観的な意見・要望などを自衛隊に伝えることを目的として防衛事務次官から委嘱され、オビニオンリーダの永島弘明氏には我が国の防衛及び自衛隊に関して意見を伝えるとともに、自衛隊の取り組み等を地域一般の方々に普及することを目的に第13旅団長より委嘱された。

また、駐屯地モニターの青戸早苗氏、近藤加奈江氏、相馬恵美子氏、三原淳司氏には、日常の業務、行事等に関して駐屯地に対する様々な意見・要望の提出等を通じて、駐屯地と地域社会の連携等を図ることを目的として、一年間活動して頂くよう、駐屯地司令より委嘱状が渡された。



平成27年度オビニオンリーダー 防衛モニター・駐屯地モニター委嘱式

転入部隊長

出雲駐屯地業務隊

2等陸佐 星野正行



この度、3月23日付で業務隊長に着任した星野2佐です。出雲市の印象は、出雲大社を筆頭に名所・旧跡が諸所に存在し日々の生活にも適した住みやすい地域というのが第一印象です。また、駐屯地も落ち着いた雰囲気です。所在部隊の隊員が良く纏まっており勤務的にも環境的にも素晴らしい駐屯地であると思います。隊長としての要望事項

業務隊長は、在出雲駐屯部隊及び隊員の皆さん並びに通過部隊等に対し施設、給食、燃料等の生活・作戦基盤に関わるあらゆるサービスを提供する部隊であり一つが欠けても不十分であっても部隊に大きな影響が及びます。したがってあらゆる業務に関し積極的に実施する必要がありますと考えています。これを実践するために個人の力を各班、各科の個人の力を各班、各科の個人としての総合力を発揮し任務を遂行したいと思っておりますので、隊員皆さんのご協力をお願いします。

生年月日 昭和38年5月23日
 入隊年月日 昭和62年1月30日
 出身地 北海道
 趣味 読書・音楽鑑賞
 主要部隊歴
 昭和62年 第72戦車連隊 (北恵庭)
 平成元年 幹部候補生学校付 (前川原)
 平成2年 北部方面輸送隊 (真駒内)
 平成5年 中央輸送業務隊 (横浜)
 平成10年 第5後方支援連隊輸送隊(帯広)
 平成13年 第5師団司令部第4部 (帯広)
 平成16年 東部方面後方支援隊 東部方面輸送隊(朝霞)
 平成18年 第11師団司令部第4部 (真駒内)
 平成20年 第11旅団司令部第4部 (真駒内)
 平成21年 東部方面後方支援隊 東部方面輸送隊(朝霞)
 平成25年 富士学校管理部 (富士)

第104施設直接支援大隊 第1直接支援隊

1等陸尉 梶原心一郎



平成27年3月23日付をもって、第1直接支援隊長に上番した梶原1尉です。要望事項…「3つの目」及び「戦士としての自覚」

「3つの目」 「鳥の目 虫の目 魚の目」を持って、全体、部分、流れを把握し、やらなければならぬことを淡々とやる。

「戦士としての自覚」 支援業務が主である支援隊においても本来任務の国防を意識し「戦士」としてあるべき姿を追求する。

以上の2点を要望しました。

出雲の印象は、聞いていた当初の印象「「天気が悪い」でしたが、引越した当日も着任式当日も天候に恵まれ、とても良い印象です。

今後、駐屯地司令をはじめ、各部隊の隊員にお世話になるとは思いますが、よろしく申し上げます。

生年月日 昭和58年9月7日
 入隊年月日 平成20年3月23日
 出身地 大分県
 趣味 運動(特にバスケットボール)、ランニング
 主要部隊歴
 平成20年 幹部候補生学校 (前川原)
 平成21年 第10施設大隊第3中隊(春日井)
 平成25年 同 本部3係
 平成26年 同 第3中隊

第132地区警務隊 出雲連絡班

2等陸尉 阪本信次



この度、第132地区警務隊出雲連絡班長に着任しました阪本2尉です。陸曹の頃、自動二輪集合訓練に参加したことがあり、出雲駐屯地で約1ヶ月間過ごしたことがあります。とてもアットホームな雰囲気の出雲駐屯地で、隊員の方からも親切に接して頂いた印象が強く残っています。

約10年半ぶりに出雲駐屯地に訪れましたが、今も変わらず人の温かさを感ずる、このような環境下で勤務できることを嬉しく思っています。

家族は共に出雲で生活しており、小学校と幼稚園に通う子供がいます。最近なかなか機会がなくプランクはありますが、野球や釣りを趣味としています。職務上のことだけではなく、学校行事や趣味を通じ、声をかけて頂ければ幸いです。私自身もいろいろな方向から、駐屯地の皆様と接していきたいと思っております。

公私にわたりお世話になることがありますが、よろしくお願いします。よろしくお願い致します。

生年月日 昭和51年5月15日
 入隊年月日 平成8年7月29日
 出身地 山口県
 趣味 野球、釣り
 主要部隊歴
 平成8年 第304保安警務中隊(伊丹)

濱田護國神社 慰霊大祭

4月12日、尊い命を国のために捧げられた二万二千九百九十九柱の御霊を慰める濱田護國神社慰霊大祭に出雲駐屯地を代表して駐屯地司令(伊達2佐)が参列した。

また、濱田護國神社の要請により、偵察隊若槻3曹以下3名のラッパ隊が参加協力し、黙祷時に「国の鎮め」を吹奏した。

隊員らは、御英霊に対して哀悼の誠を捧げるとともに、今日の平和を引き続き維持していくという強い決意を、その表情に見せていた。



▲玉串拝礼する司令



▼見事な吹奏を披露したらっば隊

守りたい人がいる

地域の皆様と共に歩み出す駐屯地

守りたい人がいる

祝 定年退官

永年の勤務お疲れ様でした。

偵察隊

2等陸尉 飯田 義和
帰任先…出雲市



業務隊

准陸尉 花田 稔雄
帰任先…出雲市



偵察隊

陸曹長 大谷 忠敏
帰任先…出雲市



飯田2尉経歴

昭和55年 3月 第112教育大隊(山口) 前期教育入隊
6月 第13偵察隊(出雲)
平成7年 3月 装備開発実験隊(富士)
平成10年 3月 第13偵察隊(出雲)

この間、斥候員、斥候陸曹、実験陸曹、小隊陸曹、斥候班長、通信幹部、センサ班長及び小隊長の職務を歴任されました。

花田准尉経歴

昭和54年 4月 第8普通科連隊(米子) 前期教育入隊
6月 同 後期教育隊
9月 第13対戦車隊(出雲)
平成6年 3月 第7普通科連隊(福知山)
平成13年 3月 第13対戦車中隊(出雲)
平成18年 8月 出雲駐屯地業務隊(出雲)

この間、操作手、弾薬手、ATM班付、HATM操作手、HATM班長、HATM分隊長、訓練陸曹、弾薬補給兼訓練陸曹、誘導弾整備兼訓練陸曹、需品整備係、倉庫管理係、物品管理係、庶務記録係及び庶務記録係補佐の職務を歴任されました。

大谷曹長経歴

昭和54年 3月 第17普通科連隊(山口) 前期教育入隊
6月 同 後期教育隊
9月 同 第4中隊
昭和63年 3月 同 第2中隊
平成3年 3月 第13対戦車隊(出雲)
平成11年 3月 第13対戦車中隊(出雲)
平成14年 3月 出雲駐屯地業務隊(出雲)
平成20年 8月 第13偵察隊(出雲)

この間、小銃手、装填手、無反動砲副砲手、無反動砲分隊長、HATM操作手、HATM班長、HATM分隊長、無線通信陸曹、装輪整備陸曹、調理員、警備消防陸曹、広報陸曹、燃料配車係陸曹及び給養陸曹の職務を歴任されました。

益田まつりを支援 大いに賑わう

駐屯地は4月19日、自衛隊島根地方協力本部の依頼を受け、益田市観光協会の主催する「第58回益田まつり」を支援した。まつりの催しの一つである「働く車展示」コーナーに軽装甲機動車1両と偵察用オートバイ2両を展示した。

広報室長(玉木1尉)以下4名の隊員が来客者に説明を行った。来場者は、興味深げに聞き入るとともに、記念撮影するなどして楽しんでいた。

当日は益田駅前通りを歩行者天国として、よさこい踊りや露店などで2万5千人の人の出で賑わった。



出雲の女



素敵な美人高校教師 滋野 紗世子さん

松江市内の公立高校で英語教師をなさっている滋野紗世子さんから応援メッセージをいただきました。

紗「訓練等、大変だと思いますが頑張ってください。」
「優しい、自分を持っている人が理想の男性という滋野さん。これからも応援よろしくお願いします。」

人事往来

転入

●部隊長

▽業務隊

2 等陸佐 星野 正行
(富士学校管理部 富士)

▽第1直接支援隊

1 等陸尉 梶原 心一郎
(第10施設大隊 春日井)

▽警務隊

2 等陸尉 阪本 信次
(第304保安警務中隊 伊丹)

●幹部

▽偵察隊

1 等陸尉 加世田 晋治
(第10偵察隊 春日井)

▽施設隊

3 等陸尉 安在 慎一
(第2施設群 飯塚)

●陸曹

▽偵察隊

1 等陸曹 板垣 進
(第13旅団司令部 海田市)

▽施設隊

2 等陸曹 山田 隼人
(第13施設隊 海田市)

▽警務隊

2 等陸曹 松井 広治
(第47普通科連隊 海田市)

▽施設隊

1 等陸曹 大羽 一彦
(第13施設隊 海田市)

▽警務隊

2 等陸曹 女鹿田 佳之
(第109教育大隊 大津)

▽施設隊

2 等陸曹 土江 浩一
(第10施設大隊 春日井)

▽警務隊

3 等陸曹 三加茂 徹
(第102施設器材隊 大久保)

▽施設隊

3 等陸曹 白井 誠
(自衛隊阪神病院准看護学院 川西)

転出

●部隊長

▽業務隊

2 等陸曹 松本 宗樹
(第104施設直接支援大隊 第2直接支援隊 三軒屋)

▽警務隊

陸曹長 田邊 範生
(第14特科隊 松山)

▽施設隊

3 等陸曹 前田 琢
(自衛隊中央病院診療放射線 技師養成所 三宿)

▽基地通信隊

1 等陸曹 太田 博司
(第312基地通信中隊 海田市)

▽警務隊

2 等陸曹 安部 直広
(第312基地通信中隊 海田市)

▽防衛事務官等

行(一)4 平光 文夫
(八尾駐屯地業務隊 八尾)

▽施設隊

行(一)4 久保田 雅彦
(山口駐屯地業務隊 山口)

▽警務隊

行(一)1 山之内 誠人
(新規採用)

▽施設隊

行(二)2 目黒 悠
(新規採用)

▽業務隊

2 等陸佐 小島 勝
(守山駐屯地業務隊 守山)

▽警務隊

1 等陸尉 森 功一
(第3施設大隊 大久保)

▽警務隊

2 等陸尉 富岡 重之
(第132地区警務隊山口派遣隊 山口)

▽警務隊

1 等陸尉 美甘 宣之
(第14旅団司令部 善通寺)

▽警務隊

1 等陸尉 本田 文彦
(第10戦車大隊 今津)

陸曹・陸士

▽施設隊

3 等陸佐 上野 正二
(第7施設群 大久保)

▽偵察隊

2 等陸曹 田代 雅晴
(1機甲教育隊 駒門)

▽警務隊

2 等陸曹 本藤 浩司
(第13旅団司令部 海田市)

▽施設隊

1 等陸曹 宮原 秀光
(第13施設隊 海田市)

▽警務隊

2 等陸曹 川本 利奈子
(第110教育大隊 善通寺)

▽警務隊

2 等陸曹 村尾 訓彰
(高等工科大学 武山)

▽警務隊

3 等陸曹 西梅 良
(第13施設隊 海田市)

▽警務隊

3 等陸曹 前島 絵美
(中部方面総監部付隊 伊丹)

▽警務隊

3 等陸曹 藤崎 将幹
(情報保全隊 大久保)

▽警務隊

3 等陸曹 安藤 美紀
(中部方面後方支援隊 桂)

▽警務隊

2 等陸曹 大室 壮彦
(東部方面衛生隊 朝霞)

▽警務隊

2 等陸曹 原田 尚民
(第312基地通信中隊 海田市)

▽警務隊

陸曹長 波多野 芳樹
(第312基地通信中隊山口派遣隊 山口)

▽警務隊

陸曹長 原田 尚民
(第312基地通信中隊 海田市)

▽警務隊

陸士長 波多野 芳樹
(第312基地通信中隊山口派遣隊 山口)

隊友会記事

送別卓球大会に 寄せて

業務隊OB 川瀬 春美



三月末に定年退官された業務隊花田准尉の送別卓球大会をOB含む7名で、去る2月21日に駐屯地体育館で実施しました。花田准尉には駐屯地卓球部の世話係として長くお世話になりました。ご承知のように、駐屯地卓球部は、国家公務員等共済組合の県大会での優勝や全自衛隊の大会での優勝等の輝かしい成績を残してきました。これらの成績も対戦車隊OBの青木3尉の指導の基に行われた結果ですが、当時の部員も少なくなり残念でなりません。地域等で卓球を通じて貢献されることと、今後の益々のご活躍を祈念いたします。



御礼申し上げます
広報誌「出雲」5月号の
発行に際し御芳志を偵察
隊OBの藤本 宣徳 様
よりいただきました。
ありがとうございました。